

専門教育科目

講義科目

基本/OCR

授業科目名	介護・福祉と口腔ケア	科目コード	HH30	配当年次	—	単位	2
担当教員	小野 洋子						
科目の概要							
<p>どの医療機関の看護師も口腔ケアが求められるが、十分なケアが行われていない実態が見受けられる。「オーラルマネジメント」が求められる時代において口腔ケアの成果を上げるためには、看護師が患者の全身状態を適切にアセスメントし、歯科との役割分担による「医科歯科連携」のマネジメントを行うことが重要となる。</p> <p>この科目では、上記の考えに基づいた口腔ケアの最新知識と技術を豊富な図版とカラー写真で徹底解説しているテキストを用いて、有効な口腔ケアの実践について学習する。</p>							
科目の到達目標							
<p>①口腔ケアの必要性、むし歯・歯周病の原因と予防改善、全身状態（疾患）別の効果的な口腔ケアの実践について理解できる。</p> <p>②看護師と歯科との役割分担について説明でき、口腔のアセスメントとケア手技についての有効性を分析・考察できる。</p>							
テキスト	『成果の上がる口腔ケア』岸本 裕充, 医学書院, 2011年						
テキストの読み方							
<p>①まずテキストの第1章を読み、口腔ケアの必要性、口腔内悪化の機序について理解する。</p> <p>②第1章の看護師の役割・アセスメントについて理解し、口腔ケアの実際について学習する。</p> <p>③第2章・第3章から、口腔ケアの手技の実践について、全般的な手技と疾患別手技のそれぞれについて知識を得る。</p>							
単位修得の方法							
<p>レポート課題を提出し、60点以上であれば合格となり、科目修得試験を受験できる。科目修得試験の得点が60点以上であれば合格となり、評価が確定し、2単位を修得できる。</p>							